



すくすくだよい 8月



令和4年8月22日

垂井町立宮代こども園

毎日暑い日が続いていますが、子どもたちは暑さに負けずに外で元気に遊んでいます。泥んこ遊びが始まった頃は、ビーチサンダルを履く足元がおぼつかず、転んだり脱げたりすることも多く見られましたが、今ではビーチサンダルを履いて園庭を走ることが出来るようになりました。はじめはうまくできないことも毎日の繰り返しの中でうまく出来るようになるということを身をもって体験することができたのでないでしょうか。子どもたちの足のくっきりとしたビーチサンダルの鼻緒の形の日焼け痕は、外でいっぱい遊んだ証拠ですね。

毎日元気いっぱい（外遊び）

泡遊び



生クリームみたいに
ふわふわ

セミ取り



手で持てるように
なったよ

泥んこ遊び



向こうまでジャンプ！



水遊び



水鉄砲、上手に飛ばせるよう
になったよ



お水いっぱい



スイカ割りをしたよ

地域の人からスイカをいただきました。子どもたちは「大きくてまんまるやな」「スイカの皮ってしましな
んやな」と見たり触ったりしながら驚いていました。園でもスイカの苗を植えて育てていましたが、なか
なか大きくならなかつたり、カラスに食べられてしまいました。とても立派なスイカを見た子どもたちは大喜
び。みんなでスイカ割りをしてからいただくことにしました。『スイカ割り』という言葉聞くのも初めてとい
う子ばかりで、不思議そうな顔をしていた子も、先生にやり方を教えてもらいながら初めての体験を楽し
みました。スイカ割りをしたあとは、みんなでおいしくいただきました。



おいしい!あと少し

ぼく一人では持てないな

もうちょっと右だよ

こっちじゃないよ

えい!

がんばれ、がんばれ

甘くておいしいね

